

## 令和 7 年度「専修学校の国際化推進事業」

外国人留学生の戦略的受入れ、円滑な就職及び定着に向けた体制整備

自治体連携型 国際介護福祉士育成・定着推進事業

(令和 7 年度～令和 9 年度)

日本語学科（認定日本語教育機関申請予定）と介護福祉科を有機的に連携させ、北海道の自治体等と「外国人介護福祉人材育成支援協議会」を設立します。

質の高い日本語教育と介護福祉士養成教育を一体的に実施し、入学前から就業後まで一貫した人材育成体制を構築します。

外国人の安定した人材育成と日本社会への定着を実現するため、外国の自治体や大学等と連携し、推薦等による計画的な人材受け入れと養成を推進します。

### 3 つの主要目的

1. 戦略的な外国人介護人材受入れ：現地での事前日本語教育から来日後の専門教育、資格取得、就労・生活支援まで一貫した体制により、地域の安定的な福祉サービス維持を支援します。
2. 地域定着の促進：入学時からのオンラインマッチングや施設訪問、自治体職員・住民との交流機会確保により「顔の見える関係」を構築し、卒業後の円滑な地域定着を図ります。
3. 自治体連携強化と地方創成貢献：北海道各自治体と連携し、地域ニーズに応じた最適な人材配置を実現するとともに、人口・消費増による地域経済活性化にも貢献します。

文部科学省の公開ページ

[https://www.mext.go.jp/content/20250425-mxt\\_syogai01-000041959\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20250425-mxt_syogai01-000041959_1.pdf)

[https://www.mext.go.jp/content/20250909-mxt\\_syogai01-000041959\\_5.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20250909-mxt_syogai01-000041959_5.pdf)